

天理日仏文化協会

こども日本語講座 幼稚園科 国語科

2020/2021 年度(2020 年 9 月～2021 年 6 月) 入学の対象となるお子様

- フランス在住で 2020 年に 4 歳(2016 年生まれ)以上になり、年齢相応の日本語が理解できるお子様
- 両親、または両親のどちらかが日本語を母国語とする家庭のお子様
- 両親、または両親のどちらかとの間で日常的に日本語使用しているお子様
- 両親、または両親のどちらかによる日本語学習の支援が可能な家庭のお子様

講座の内容

- 本講座は母国語として日本語を学ぶ講座です。授業は年齢相応の日本語が理解できることを前提とした内容になっています。授業は全クラス日本語のみで行います。
- お子様のクラスは年齢だけではなく、日本語能力、学習経験なども考慮します。ただし、年齢相応の日本語が理解できないお子様、あるいは学年相応の読み書きが習得できていないお子様には、本講座は相応しくありません。
- 授業内容は日常会話だけでは身につけることのできない、読み書きの学習に重点が置かれています。
- 幼稚園科では年中組、年長組の 2 年間で、年齢に応じたドリル、プリントを用いて、ひらがなを学び、日本語学習の習慣を身につけながら、国語科(1 年生)の学習に備えます。
- 国語科では、日本の小学校で使われている国語教科書(光村図書)を用い、教科書に沿った漢字・仮名ドリル、読解プリント、作文課題などにより、学年相応の読み書きの能力を身につけます。
- 国語科では本校独自の進度で学習を進めます。1 組から 11 組までの 11 レベルを設けており、小学 1 年から 6 年までの国語課程を 11 年間で学習します。
- 11 組(小学6年)を終了した後は、12 組で学習を継続することが可能です。12 組では国語だけではなく、地理、歴史なども織り込み、社会で活かせる日本語能力を身につけることを目指します。
- 授業は全クラス週に 1 回、90 分間です。社会情勢により、開講が困難な場合は、インターネットを通じた遠隔授業を行います。遠隔授業の際は、60 分授業になります。
- 授業回数は年間 34 回です。授業日が祝日と重なる場合は閉講とし、その週の自宅学習の内容をお伝えします。祝日による休講の場合は、年度期間延長、振替授業は原則として行いません。
- 12 月と 6 月に当協会の地下ホールで学習発表会を行います。発表会では主に歌、音読、作文などを披露し、保護者の方々にお子様の学習の成果をご覧いただきます。発表時間は 1 クラス当たり 10 分程度です。
- 1 学期後半から 2 学期にかけて保護者面談を実施します。面談では、お子様の学習の様子についての認識を共有するとともに、今後の課題、目標について話し合います。
- 学習年度は 9 月から翌年の 6 月までですが、年度の途中からの入学も可能です。